



練習の成果を発表する児童



演奏に合わせて見事なフォーメーションを披露

東北大会に出場！  
長瀬小マーチングバンド

第46回マーチングバンド・バトントワリング福島大会は9月24日、福島市の県営あづま総合体育館で開かれ、長瀬小学校が優秀賞を受賞し、東北大会に駒を進めました。第46回マーチングバンド・バトントワリング東北大会は10月28日、宮城県利府町のグランディ21・セキスイハイムスーパーアリーナで開かれました。同校の児童は見事な演奏を披露し、銅賞を受賞しました。

長瀬小学校マーチングバンドは、4～6年生33人で構成され、今年はいルビス・プレスリーの曲に挑戦しました。バンドマスターの國井結以さん(6年)は「銅賞で悔しさもありますが、これまで練習してきたことを出し切ることができました」と感想を話しました。



左からあゆみさん、三男の瑛史くん、純さん、伶音くん

いつも元気な伶音くん。パパの純さんは「大きくなったら家族みんなでキャッチボールがしたいですね」と話します。

佐藤 伶音 くん

平成26年12月生まれ  
～扇田  
純さん・あゆみさんご夫妻の四男

アイスクリームが大好きな伶音くん。両足で冷凍庫を押さえて引き出しを開けてしまうそうです。「最近はお絵描きと一緒に読むのがお気に入りなんです。絵本が好きすぎて、本の端をかじってしまうほどなんです」とママのあゆみさんは笑顔で話します。

3人のお兄ちゃんとはいつも揉みくちゃになって遊んでいます。「お兄ちゃんたちに負けじと張り合いますが、最後は伶音が泣くことになるんです」とパパの純さんは話します。飼い猫のコタローも伶音くんの遊び相手。お互いに追いかけてたり追いかけられたりして家中を走り回っているんだとか。あゆみさんは「将来は思いやりのある人に育ってほしいです」と伶音くんを優しい笑顔で見つめました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。  
☎(02)2111



スキー部の歴史を紹介する青木さん



来場者で賑わう模擬店

猪苗代高校文化祭  
「若鷹祭」開催

3年に一度、一般に公開される猪苗代高校の文化祭「若鷹祭」は10月29日、同校で開かれました。校舎内には、各クラスや部活動などによるさまざまな模擬店や日頃の活動の紹介が行われ、訪れた人々を楽しませました。3年2組では、ジェットコースター「ブラックサンダーマウンテン」を制作。1年2組教室には本格的なお化け屋敷がつくられ、暗闇が広がる教室内からは悲鳴や歓声が響き渡りました。スキー部では用具やこれまでの歴史を展示。2年生の青木剛さんは「スキー部の長い歴史を知ってほしいです」と話しました。

また、体育館では落語やダンスなどのステージイベントが行われ、客席からは盛大な拍手が送られました。

私たちが地域を元気に！  
地域おこし協力隊

吉井 和磨さん

主な活動内容：観光振興、観光情報発信



今年4月に千葉県船橋市から移住してきた吉井和磨です。猪苗代町には、私が小さい頃から祖父母に連れられ、中ノ沢温泉を何度も訪れていました。都会にはない人の温かさや豊かな自然に魅了され、猪苗代町に移住したいと考えようになりました。

現在は地域おこし協力隊として、町商工観光課と猪苗代観光協会に配属になり、主に猪苗代駅前の観光協会や観光案内業務などを担当しています。観光協会のホームページの更新やフェイスブックなどを活用した情報発信を担当していますので、イベント情報などがあれば、ぜひご連絡ください。

地域おこし協力隊の活動を通じて、町民の皆さんはもちろん、町外の人たちも猪苗代町の発展に強い思いを抱いていることを感じています。私も少しでも町のために力になりたいと思っています。移住してきたばかりで、雪国での生活に多少不安はありますが、大好きな猪苗代のために活動していこうと思っております。よろしくお願いいたします。